

米穀ノ應急措置ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第一二號

昭和十二年九月八日(水曜日)午前十時五
分閉會

○委員長(侯爵徳川義親君)・是カラ委員會
ヲ開キマス、最初ニ申上ダマスガ、有馬農
林大臣ハ少し御健康ヲ害シテオイデニナリ
マスノデ、大臣ニ對スル質問ハ兩法案共最

初ニ纏メテ致シタイト存ジマス、ドウゾ其ノ御積リデ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラスウ云フ会期切迫ノ際デアリマスカラ、成ルベク御質問ハ簡略ニ願ヒタイト思ヒマス

置ニ關スル法律案ニ付テ承リタイト思ヒマ
スガ、是ハ昨日ノ夕刊ニ出テ居リマシタガ、
衆議院ニ於テ附帶決議ガ附イテ居ルヤウデ
アリマスガ、是ハドウ云フ風ナ附帶決議ガ
附イテ居リマスカ御説明ガ願ヒタイコト
ト、政府ノ之ニ對スル御意見ヲ伺ッテ見タ

○國務大臣（伯爵有馬賴寧君） 御答へ致シ
マス、米穀ノ應急措置ニ關スル法律案ニ對
スル附帶決議トシテ、衆議院デ可決サレマ
シタモノハニツアルノデアリマス、「一、政
府ハ本法ニ依ル米穀ノ買上ヲ力メテ多量ニ
シ時局ニ對スル措置ニ付遺憾ナキヲ期スベ

シ、二、政府ハ應召軍人遺家族ニ對スル拂下米ノ手續ヲ簡易ニシ價格ヲ低廉ナラシムルヤウ措置スペシ」此ノ二項目デアリマス、政府ハ此ノ趣意ヲ諒承致シマシテ之ニ同意ヲ致シマシタ、以上御答ヘ申上ゲマス

○男爵岩村一木君 只今ノ第二項、「政府八

價格ノ低廉ノ點ハ、値段ノ廉イモノヲ見付
ケテ成ルベク之ヲ拂下ゲルト云フ方針デ居
リマス、ソレカラ鐵道運賃ノ割引ガ五割出
來ルコトニナツテ、鐵道省ト交渉致シテ置
キマシタノデ、其ノ點相當效果ガアルト考
ヘテ居リマス

戴キマシテ、色々御懇談致シマシタ其ノ結果、大體製造業者、配給業者、全購聯ヲ加ヘマシテ、何等カノ團體ヲ作ルト云フコトノ話ガ大體纏リツ、アルト思ヒマス、今朝ノ新聞デ或ハ御覽ニナツタカト思ヒマスガ、其ノ話ガ可ナリ具體化シテ居リマシテ、或

應召軍人ノ遺家族ニ對スル拂下米ノ手續ヲ
簡易ニシ價格ヲ低廉ナラシムルヤウ措置ス
ベシ、」斯ウ云フコトニ御同意ノヤウニ承リ
マスガ、何カ此ノ應召軍人遺家族ニ對スル
拂下米ノ手續其ニ也ニ付テ見約ニカヽ哉ヽ

各省デ御打合セニナツタヤウナコトデモア
ルノデアリマスカ

○國務大臣（伯爵有馬賴寧君）通牒ヲ出シ
マシテ、應召軍人ノ遣家族カラ拂下米ノ請
求ガアリマシタ場合ニハ、他ノ者ニ先ンジ
テ之ガ取扱ヲスルヤウニト云フコトノ通

牒ヲ出シテ居リマスコトガゴザイマス、ソレカラ手續ノ簡易ノコトハ勿論ノコトデアリマス、以前カラ此ノ拂下米ノ手續ガ非常ニ遅レルト云フ非難ガアリマスノデ、只今ハ一般的ニ相當手續ガ簡易ニナッテ、早くナッテハ居リマスガ、其ノ點ニ付キマシテモ特ニ注意ヲ致シテゴザイマス、ソレカラ

價格ノ低廉ノ點ハ、値段ノ廉イモノヲ見付ケテ成ルベク之ヲ拂下ゲルト云フ方針デ居リマス、ソレカラ鐵道運賃ノ割引ガ五割出來ルコトニナッテ、鐵道省ト交渉致シテ置キマシタノデ、其ノ點相當效果ガアルト考

戴キマシテ、色々御懇談致シマシタ其ノ結果、大體製造業者、配給業者、全購聯ヲ加ヘマシテ、何等カノ團體ヲ作ルト云フコトノ話ガ大體纏リツ、アルト思ヒマス、今朝ノ新聞デ或ハ御覽ニナツタカト思ヒマスガ、其ノ話ガ可ナリ具體化シテ居リマシテ、或

○松本眞平君　臨時肥料配給統制法案ニ付
御伺ヒ致シタイト思ヒマスガ、第一條ニ「勅
令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ適當ト認ムル者
ニ對シ肥料ノ配給統制上必要ナル事業ヲ行

ナツテ居リマスガ、新聞紙上ナドデ散見致
ス所ニ依リマスト、政府ノ意圖ガ全購聯或

ノラ網羅シタ「ブール」ヲ成立セシメテ、之ニ依ツテ事業ヲ行ハシムベキ御意圖デアルヤウニ承知致シテ居ルノデアリマスガ、果

シテ左様ナ御意思デアリマスカドウカ、其ノ邊ヲ御伺ヒ致シマス

意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣（伯爵有馬賴寧君）　只今ノ御質

問ノ豫想ガ何時モ當ツテ居ナイト云フ御非難ニ對シマシテハ、甚ダ恐縮ナンデゴザイマシテ、私共モ從來何時モ足リル足リルトモ足リナクナツテ輸入シナケレバナラヌト云フ情況ニナルコトハ甚ダ遺憾デアリマスガ、是ハ將來サウ云フコトノナイヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス、實情カラ申上ゲマスト、本年度ノ分ハ大體ニ於テーマア二十萬トン位不足ヲ致シマス見込ナシデアリマスシテ、其ノ一部分ヲ本年度分、會計年度内ノ豫算ニ出テ居リマスヤウナ割合ニ輸入致シマシテ、殘リノ分ニ付テモマア只今ノ所デハ、矢張リ外國カラ輸入スルト云フ見込デアリマス、併シ船腹ノ不足ヤラ色々々ノ事情ガアリマシテ、或ハ困難ナコトガ起ルノデハナイカト云フコトモ豫想サレルノデアリマス、ソレカラ又一方ニ斯ウ云フ話ガ實ハアルノデアリマシテ、ソレハ現在ノ肥料會社ニ尙製造能力ガアルノヂヤナイカ、餘トカラ、多額ノ金ヲ外安輸入ノ爲ニ出ス位トカ何トカ云フコトノ爲ニ出來ナインデアラバ、サウ云フ會社ニ或補助ヲシテ増

産サシタ方ガ宜イノヂヤナイカト云フヤウ

ナ御意見モ實ハ衆議院デ大分論議サレタノ

アリマス、其ノ點政府ノ方トシテハ、マ
スシ、衆議院ノ方ノ方々ハ餘力アリト見
テオイデニナルノデ、其點ハ一致シテナイ
點ガアルノデアリマスガ、其ノ點ハ商工大
臣ト實ハ昨日話ヲシタノデスガ、能ク商工
省ト農林省ノ間デ打合セラ致シマシテ、若
シ何等カノ補助ヲスルコトニ依ッテ内地デ
製造ガ出來ルト云フコトナラバ、此ノ際成
ルベク外安ノ輸入ニ俟ツコトハ、其ノ額ヲ
少シデモ減ラスコトガ出來ルナラバ、サウ
シタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス
○男爵岩村一木君 後程政府委員ノ御方カ
ヲ第一條ニ付テ詳細ニ御説明ヲ願ヒタイト
思ヒマスガ、要スルニ本法デヘ製造業者カ
ラ先程御話ガアリマシタヤウニ、政府ノ適
當ト認ムルモノニ對シテ、其ノ製品ヲ賣渡ス
コトガ出來ルト云フコトニナツテ、新聞ノ傳
フル所ニ依レバ先程御話モアリマシタガ、
政府デ適當ト認ムル販賣業者其ノ他ノモノ
ニ「ブル」團ヲ作ラセルト云フコトデアリ
マスケレドモ、或ハ値段ヲ抑ヘル手段トシ
テ差當リ手段ガナイカラ宜イトモ思ヒマス

料取扱業者、即チ三井トカ三菱トカ、大キ

ナ會社ノミヲ狙ハレテ居ルト云フヤウニ、

限定サレルヤウナコトガ新聞ニ出テ居リマ
シタガ、果シテ左様デアルカドウカ、若シ
斯ウ云フ大キナモノバカリヤラレルナラ
バ、地方ノ問屋トカ小賣ノ方ハドウシテ御
取締リニナル積リカ、是等ヲ若シ取締ルコ
トノ方策ヲ定メナイデ、販賣價格ヲ抑ヘル
ト云フコトハ出來ナイ、若シモサウ云フコ
トヲ爲サツタナラバ、重要肥料統制法ノ缺
陷ノ二ノ舞ヲ演ズルコトニナリヘシナイカ
合聯合會ガ入ルト云フコトヲ聞イテ居リマ
スガ、全國購買組合聯合會ト云フモノハ、
事ノ趣旨ガ營利ヲ目的トシナイト云フ趣旨
デアルガ、全購聯ト營利會社ヲ一ツニ扱フ
コトガ差支ナイカドウカ、斯ウ致シマスト
實際ニ於テハ全購聯ノ取扱ノ數量ハ却テ減
カ、此ノ本法ガ提案サレテ、サウシテ販賣
業者ノ多クノ者ハ之ヲ支持シテ居ルヤウナ
ズル虞ガアルヤウナコトニナリハシナイン
カ、公正ナル價格ヲ得ズシテ、値段ガ一體
關係デアリマスカラ、或ハ全購聯ノ取扱
數量ガ減ッテ、尙且大臣ガ期セラルガ如
シ上ルノデナイカ、斯ウ云フ風ニ私ハ感ジ

マスガ、ソレニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイ

ソレカラモウ一ツ、全購聯ヲ「プール」團

加へマスト、要スルニ營利業者ト同様ニ
扱フ時ニハ八月ノ二十七日ノ農林省令ノ
安配給豫備貯藏規則ノ運用ハドウ云フ風ニ
ラウカ、全購聯ヲ「ブル」團ニ加ヘテ營
業者ノ取扱ト看做シテ居ル一方、此ノ本令
令ト云フモノハ第七十議會ニ於キマシテ三
安ノ豫備貯藏ヲスル爲ノ助成金トシテ三
八萬圓取ツテ、是ノ運用ノ爲ニ出來タヤ
ニ思フノデアリマスカラ、ドウモ營利業
ト非營利業者トノ間ニ、結果ニ於テ矛盾
ルコトニナリハシナイカ、此ノ省令ノ取
ハドウナルカト云フコトヲ先づ伺ツテ置
タイト思ヒマス

聞ニ出テ居リマシタ業者ノ間ノ話合ノ時ニ

モ、全購聯ノヤリ方ト申シマスカ、產業組合

ノ趣意トシテ居ルコトナドモ、多少取入レ

テヤラウストルヤウナ氣構ヘサヘアルヤウ

ニ聞イテ居ルノデアリマシテ、此ノ際業者

ガ何ト申シマスカ、全購聯ニ非常ニ不利ナ

ヤウナ仕組ノモノヲ作ルト云フコトハ、萬

無イト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、從ツテ

全購聯ハ御承知ノヤウニ、一面ニ於テ消費

者ノ團體デアリマスガ、一面ニ於テ配給者、

配給者ト云フコトハオカシウゴザイマスガ、

全購聯ハ御承知ノヤウニ、一面ニ於テ消費

者ノ團體デアリマスガ、一面ニ於テ配給者、

フト云フ意味デ、貯藏ヲ暫クサセタイト云
フヤウナ考デアリマス

○委員長(侯爵德川義親君) 農林大臣ニ對
スル御質問ハゴザイマセヌカ

○伯爵黒木三次君 告様ニ無ケレバ一ツ伺
ヒタイノデスガ、兩法案ノ附則ガゴザイマ

ス、「本法ヘ支那事變終了後一年内ニ之ヲ
廢止スルモノトス」之ニ關聯致シマシテ御

質問申上ダタイト思ヒマス、支那事變終了
後ト、其ノ終了ハ何時ナリヤト云フコトハ

勅裁ノ時期ハ兩者ノ或協定デモ出來タ後
ト、斯ウ云フ風ニ書イテアリマシタガ、斯

ゲル次第デアリマス

○國務大臣(伯爵有馬賴寧君) 只今ノ御質
問ノ點ハ、本期議會ニ提出サレテ居リマス

ル總チノ法案ニ附イテ居リマシタ爲ニ、衆

議院ニ於キマシテ各委員會デ質問ガ出テ、
實ハ政府ノ答辯ガ區々デアツテ、甚ダ不都

合ダト云フヤウナコトヲ生ジマシタ爲ニ、
纏メマシテ同一ノ御答辯ヲ致スコトニ致シ

マシタノガ、私ハ新聞ハ存ジマセヌガ、新

聞ニ出テ居ツタノデハナイカト思フノデア

リマス、チヨット申上ダマスガ、勅裁ヲ仰ギ

事變ノ終了ヲ定メマスガ、如何ナル場合ニ

聞ニ出テ居ツタノデハナイカト思フノデア

リマス、チヨット申上ダマスガ、勅裁ヲ仰ギ

事變終了ノ勅裁ヲ仰グカト云ヒマスト、事

ヤウナ事情モアリマシタノデ、實ハ斯ウ云
フ風ナ、事變終了後一年内ト云フ風ナコト
ニナツタノデアリマス

○子爵織田信恒君 外ニ御質問ナケレバ私
カラ一ツ伺ッテ置キタイト思ヒマス、此ノ法
案ガ所謂配給ノ圓滑ヲ期スルト云フコトト、

價格ノ公正ヲ目的トシテ居ルト云フコトガ
重要ナニツノ點デアラウト思ヒマス、其ノ

中デ私此ノ價格ノ問題ニ付テ多少疑問ヲ懷
イテ居リマスノデ、其ノ點ヲ大臣ニ伺ヒタ

イト思フノデアリマス、今迄仰セラレマシ
タヤウニ、一ツノ配給機關ガ出來テ、其處

ノ中ニハ生産者側モ入ツテ居レバ、消費者側

モ入ツテ居ル、從來公定價格ト小賣ノ値段ト
云フモノハ大分開キガ、市場ニ於テアルヤ

タヤウニ、一ツノ配給機關ガ出來テ、其處

ノ中ニハ生産者側モ入ツテ居レバ、消費者側

○政府委員(小濱八彌君) 豫備貯藏ハ需要
最盛期ニ於キマシテ、數量ガ不足スルヤウナ
場合ニ賣出スト云フ積リ貯藏致シマスノ
デゴザイマシテ、全購聯デゴザイマストカ、
全肥聯デゴザイマストカ、サウ云フ團體
ニ、暫ク需要最盛期ニ於ケル不足數量ヲ補

年限ヲ切ルト云フコトガ工合ガ惡イト云
フ

ヤウナ事情モアリマシタノデ、實ハ斯ウ云
フ風ナ、事變終了後一年内ト云フ風ナコト
ニナツタノデアリマス

ハシナイカト云フヤウナ點ヲ、或ハ杞憂カ
モ知レマセヌケレドモ、私ハ懷クノデアリ
マス、斯ウ云フヤウナ點ニ付キマシテ農林
當局ト致シマシテ、ドウ云フヤウナ御考ヲ
御持チニナツテ居リマスカ、一應承ツテ置キ
タイト思ヒマス

○國務大臣（伯爵有馬賴寧君）或ハ私カラ
ノ御答辯ガ申上ゲ足リナイ點ガアルカモ知
レマセヌガ、其ノ場合ニハ政府委員カラ更
ニ補足シテ御答ヲ申上ゲルト思ヒマス、只
今ノ御心配ノ點ハ、御承知ノヤウニ公定價
格ハ生産業者ノ手ヲ離レマス價格デアリマ
シテ、從ツテ配給機關が出來マスレバ、生產
業ノ團體カラ所謂公定價格デ以テ受取リマ
シテ、ソレニ幾ラカノ手數料ヲ見テト申シ
マスカラ、之ヲ更ニ下級ノ配給機關ニ賣渡
シテ行クト云フ順序ニナル譯デアリマス、
從ツテ例ヘバ全購聯ノヤウナモノデアリマ
スレバ、階段ガ幾ラカ少イ、之ニ反シテ一
般ノ業者ノ方ニ參リマスレバ、階段ガ非常
ニ多イト云フ關係カラ、ソコニ幾ラカノ段
階ノ數ノ違ヒノ爲ニ、小賣値段ニ相違ヲ來
スト云フヤウナコトガ生ジテ來ル譯デアリ
マス、是ハ今度ノ法案ノ中ニゴザイマスヤ
ウニ努メタイト云フ風ニ私共考ヘテ居リマ
ス、私共ノ考ヘ方ト致シマシテハ、所謂
生産業者ノ手ヲ離レル公定價格ヨリハ、實

際ニ必要ナル問題ハ、小賣業者ノ手ヲ離レ

誠ニ私モ満足致ス次第デアリマス、此ノ肥

料ノ方面ニ付キマシテハ、新シク色々施行

アリマスカラ、ソコヲ何トカスルト云フコ

トガ出來ナケレバ、本當ノ法律ノ正當ノ目

的ハ達セラレナイ譯デアリマス、從テ異常

ナ場合ニハ、ソコ迄踏ミ込ンデヤルト云フ

コトモ、御承知ノヤウニ此ノ法案ノ中ニ入ッ

テ居リマスガ、出來ルナラバサウ云フ所

迄、非常手段ト言ツテハ語弊ガアリマスガ、

サウ云フ力ヲ加ヘズニ、所謂業者ノ自治手

段ニ依リマシテサウ云フコトヲ、所謂一番

モ、十分御留意アツテ、無論生産者ニ不當ナ

ル壓迫ヲ加ヘルコトハ、是亦不可デアリマ

スケレドモ、又消費者ニ成ルベク低廉デ安

シタヤウナ點ハ、最モ私、重大ナ點グラウ

ト思ヒマスノデ、農林當局ニ於カレマシテ

モ存ジテ居リマスガ、今大臣ノ仰セラレマ

ヲ舉ガラルベキモノデアルト云フヤウニ私

シタヤウナ點ハ、最モ私、重大ナ點グラウ

ト思ヒマスノデ、農林當局ニ於カレマシテ

シテハ増産ヲ或ハ精一バイヤラスト云フコ

トヲ御希望ノヤウニ思ツテ居リマスカラ、若

シカ今ノ火薬ノ原料ヲ製造スルト云フコト

シテハ増産ヲ或ハ精一バイヤラスト云フコ</p

ハ斯ウ云フ風ナ配給機關ヲ造リマシテ、硫少クナルヤウナ事態ガ發生シナイカト云フスウ云フ御尋ノヤウデアリマスガ、左様デアリマスカ、硫安製造業者ハ硫安ヲ造ルコトヲ手控ヘルヤウニナルノデハナイカ、サウスルト、硫安製造業者ガ火薬ノ原料ノ方ニ……

○男爵岩村一木君 ソレデ御答ヘ願ヒマス
○政府委員(小濱八彌君) 現在ノ状態カラ考ヘマシテ、硫安製造業者ガ直接ニ販賣ヲ致シマスコトヲ止メマシテ、一ツノ機關ニ集メテ販賣ヲスルト云フ製造制度ヲ樹立シマシタ爲ニ、國內ノ現在ノ硫安製造業者ハ硫安ノ製造ヲ止スルヤウナ状態ニナリハシナイカト云フコトニ付テハ、私達ハサウ云フコトニハナルマイカト考ヘテ居リマス、現在重要肥料業統制法ニ依リマシテ、硫安製造業者ノ賣出シマス價格ハ、公定價格ニ依シテ定シテ居リマス、其ノ公定價ニ依シテ此ノ新ラシク出來マス機關ニ集メルノデアリマス、公定價格ノ定メ方ガ企業者ラシテ企業心ヲ萎縮セシムルヤウナ定メ方ヲ致シ

ヒマスガ、現在ノ重要肥料業統制法ニ依ツテ定メマスル公定價格ハ、生產品其ノ他ノ物價、其ノ他ノ經濟事情、新ラシク事業ヲ擴張スルトシテ差支ナク擴張ガ出來ルカ否ヤト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、公定價格ヲ定メタ定メテ居リマスガ、此ノ公定價格ノ定メ方如何ニ依リマシテ、現在ノヤウナ方法デ定メマスル限リニ於テハ、硫安製造業者ガ硫安ノ製造ヲ手控ヘルト云フヤウナ狀態ニハナラナイノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ現在硫安製造業者ガ火薬ヲドレ位造ツテ居リマスカト云フコトニ付テハ、是ハ軍部ノ機密ニ屬スルサウデアリマシテ、我々ノ所デ十分ノ見當ガ付キマセス、御承知ノ通リニ、火薬ノ原料トナリマスモノハ硝酸「アンモニア」ノ製造デゴザイマシテ硫酸「アンモニア」ノ製造ニ使ヘルベキ「アンモニア」ヲ硝酸「アンモニア」ノ製造ノ爲ニ使フト云フコトニナリマスルノデ、火薬ガ非常ニ澤山製造サレルヤウニナリマスレバ、硫酸「アンモニア」ノ製造ガ少クナルト云フコトニナリハシナイカト思ヒマス、唯硝酸「アンモニア」ヲ造リマスルニ付テハ、一定ノ設備ヲ要シマスルノデ、其ノ設備ヲ擴張致シマセヌケレバケナイ、

ル「アンモニア」ヲ火薬ノ原料ニ使フト致シ
マスレバ、設備ヲ擴張シテ行カナケレバイ
ケナイト云フコトニナリマスノデ、事變ノ
モ著々擴張サレルト云フコトニナルカモ知
レマセヌガ、ドノ程度サウ云フ風ニ火薬ノ
製造原料ニ硫酸「アンモニア」ガ轉化サレル
カト云フコトニ付テハ、チヨット的確ノ見
込ガ出來兼ネテ居ル狀態デアリマス
○委員長(侯爵德川義親君) 農林大臣ニ對
スル御質問ハゴザイマセヌデスカ……ソレ
デハ此ノ米穀應急措置ニ關スル法律案カラ
質問ヲ願ヒマス

○子爵米津政賢君 申シ遲レマシタデスケ
レドモ、需給肥料ノコトデ一點聽イテ置キ
タイコトガアリマスガ……

○委員長(侯爵德川義親君) 大臣ニデスカ
○子爵米津政賢君 大臣デナクテ宜シウゴ
ザイマス

○委員長(侯爵德川義親君) ソレデハ此ノ後
ニ願ヒマス、先ニ米穀應急措置ニ關スル法
律案ノ方カラ御質問願ヒマス

○子爵米津政賢君 簡單ナ問題デスカラ
次ノ時ニシテ戴キマス

○委員長(侯爵德川義親君) ソレハ此ノ後
ニ願ヒマス、先ニ米穀應急措置ニ關スル法
律案ノ方カラ御質問願ヒマス

○男爵岩村一木君 每年軍用米ニ振り向ケル米ハドノ位アルノデスカ、其ノ數量ハ……
○政府委員(荷見安君) 只今迄軍用米ノ方ニ供給致シテ居リマセヌノデ、今年初メテ致シマスノデ、チョット見當ガ付キ兼ネマス
○男爵岩村一木君 市場ノ在庫米ハ七月末日現在迄ニドノ位アツタノデセウカ
○政府委員(荷見安君) 市場ノ在庫米ダケ引抜イテアリマセヌデシタガ、全國ノ在米調査ニ依リマスト、二千七百萬石バカリゴザイマシテ、昨年ヨリモ相當増加致シテ居リマス

○男爵岩村一木君 第二條ノ方ヲ少シ御説明願ヒタイト思フノデアリマスガ「政府ハ支那事變ニ關聯シ必要ナル數量ノ米穀ヲ保有スル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ米價ガ米穀統制法ニ基キテ發スル命令ニ定ムル標準最高價格ノ一定割合ニ相當スル價格以下ナル場合ニ限り米穀統制委員會ニ諸問シテ米穀ノ買入ヲ行フコトヲ得」此ノ條文ヲモウ少シ詳シク御説明願ヒタイト思ヒマス、唯昨日參考資料ト致シマシテ戴キマシタ勅令事項ハ拜見致シマシタガ、チヨット得心出來ナイ所ガアルモノデゴザイマスカラ、詳細ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 此ノ規定ハ大體今回事變ニ關聯致シマシテ、軍用米ニ供給スル爲ニ用意スルコトヲ要スル數量、是ハ政府ガ買入レマシテモ陸海軍ノ方ニ賣却致シマスル豫定ノモノデゴザイマスカラ、政府所有米ガ增加スルト云フ筋ニハナラヌノデゴザイマス、ソレカラモウツヘ、政府ガ此事變ニ關聯致シマシテ、米價ノ騰貴ヲ防止致シマス爲ニ所有スルヲ適當トル數量ノ部分モ買ヒタイト思フノデゴザイマス、其ノアトノ部分ノ方ハ色々見方ガゴザイマセウケレドモ、大體從來米穀統制法ヲ制定致シマス當時カラ、政府ガ最高價格ヲ突破シテ、米價ガ騰貴スルコトヲ防グ爲ニ手持チ致シマスルコトノ必要ト認メラレルモノハ、大體六百萬石内外デアラウト云フコトニ言ハレテ居ルノデアリマス、ソレデ私共モソレガ先ヅ餘リ餘裕ハナイノデアリマスケレドモ、最小限度ニ於テハ我慢シ得ベキ程度ノ數量デハナイカト考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、只今政府ノ所有米ハ、總量デ七月末現在ニ約四百五十萬石バカリゴザイマス、ソレデ斯ウ云フ事變ニ際會致シマスト云フト、平常デゴザイマスレバ、米ガ不足致シマスレバ外國カラデモ買ツテ來テ數量ヲ補フト云フ方法モアラウ、是ハ元カ

ラ言ハレテ居ツタノデアリマスガ……考ヘラレルノデアリマスガ、斯ウ云フ際デアリ譯デアリマスカラ、大體最高價格ヲ突破セシメナイヤウニスル爲ニ、必要ト認メマスト、ソレモナカノ色々ナ困難ガ伴フ譯デアリマスカラ、大體最高價格ヲ突破セシメナイヤウニスル爲ニ、必要ト認メマスト、市場ノ價格ヲ騰貴セシタル處モル六百萬石程度ノ……内外ノ米ハ之ヲ米穀統制法ノ爲ニ持ツテ居ルノガ必要デアラウト考ヘテ居リマス、サウ致シマスト、今所有致シテ居リマスル米ノ外ニ、ソレ位ノ程度ハ持チタイト考ヘルノデゴザイマス、ソレデ是ハ從來米穀統制法ニハサウ云フ價格ノ騰貴スルコトヲ防止スルヤウナ爲ニ、所有スル爲ニ買入レルト云フ規定ガナイノデゴザイマシテ、ソレハ平時ニ於キマシテハ或ドウカト云フヤウナ話合ニ、關係省ノ間デハソレデ宜シイカトモ思ヒマスケレドモ、ハナツテ居ル譯デゴザイマス

○伯爵黒木三次君 是ハ伺ツタコトデアリキタイト云フノガ第一條ノ今御尋ノ部分ニ當ツテ來ルノデゴザイマスガ、サウ云フ途ヲ開クト致シマスレバ、現在デハ最低價格買入ト申シマスレバ、最低價格ノ標準ガアルノデゴザイマスカ、規則ガアルノデゴザイマスカ、ソレトモ感情上、戰ニデモ出テ居ルヤウナ人ニ古米ナンカ食ハセナイデ新シイモノヲヤレト云フヤウナコトデアルノデアリマスカ

○政府委員(荷見安君) 規定ガアル譯デナイノデゴザイマシテ、唯活動シテ居ル軍人ケレバイカヌト思ヒマスガ、只今申上ダマ

ヲ言ハレテ居ツタノデアリマスガ……考ヘバドウスルカ、買入ノ時ノ市場ノ相場ノ具合ヲドウ見ルカト云フコトニナリマス、是シタヤウナ程度ニ考ヘマシテ、價格ヲ然ラバドウスルカ、買入ノ時ノ市場ノ相場ノ具

○男爵三須精一君 政府ハ軍用米供給米ニ保有スル爲ニ、適當ナル相當數量ヲ民間ヨリ買入ニナリマスガ、其ノ時價ノ……行フコトニ依リマシテ之ガ時期ヲ誤ルト非常ニ合ニ買入ヲ致スト云フコトニスルノガ適當デアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘタ譯デゴザイマシテ、大體只今頃ノ値頃デゴザイマスレデアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘタ譯デゴザイバ、標準最高價格ノ下値一割ニ相當シマス

價格以下ニ市場ノ價格ガアリマスルヤウナ場合ニ、此ノ規定ヲ働カシテ買入ヲシタラドウカト云フヤウナ話合ニ、關係省ノ間デハナツテ居ル譯デゴザイマス

○政府委員(荷見安君) 大體今度ノ政府所有米デ以テ軍用米等モ供給致シマシテ、米價ガ其ノ時ノデ異動ノナイヤウニシヨウト云フ考ヲ持ツテ居リマスノデ、豫メ之ニ備ヘル程度ノモノヲ見當ヲ附ケマシテ買入タイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、從テ買入レマスニハ、御承知ノ通リニ出廻期ガ一番米價モ割安デアリマスシ、ソレカラ農家ノ工合カラ申シマシテモ、政府ノ方デ買入レマスコトガ米價ノ關係カラ言ヘバ大變都合ガ好イ譯デアリマスシ、消費者ノ方面カラ見マシテモ、端境期ナドニ買ヘレテ市場ノ米ガカスレテ來マシタ時ニ、一脣浮動米ヲ少クシテ、米價ヲ引緊メルト云フコトハ適當デナイト考ヘテ居リマスノデ、大體出

廻期間ヲ中心ト致シテ買入ヲ致シタイ積リ

○内田重成君 政府委員ニチヨット伺ヒマスルガ、本法ハ支那事變終了後一年内ニ之ヲ廢止スルト云フコトニナツテ、臨時性ノモノニナツテ居リマスガ、此ノ制度ヲ此ノ度御立テニナリマスル御趣旨等ヲ伺ッテ、其ノ結果、斯クノ如キ制度ハ必ズシモ此ノ支那事變ニ關聯シテノミニ限ラズニ、平時ニ於キマシテモ少クトモ軍用ニ供給スル爲ニ必要デアルト云フモノニ付テハ、斯カル制度ヲ存續シテ置イテハ如何カ、寧ロ又一步ヲ進メテ軍用ノミニラズ政府ノ所要トスル米穀ニ付テモ、矢張リ斯カル制度ヲ持続シテ置ク、作ッテ置クト云フコトニ致シマシテハ、此ノ米穀統制法ノ效力トドウ云フ風ニ抵觸ヲ生ジ、又ハ障碍ヲ來スモノデアルカト云フコトニ付テ、御研究ニ相成タコトデアリマス、其ノ御研究ノラウト考ヘルノデアリマス、其ノ御研究ノ結果ヲ伺ヒタイト思ヒマス

對スル思惑ガ色々ニ動キ始メルヤウニナリ

マス時ニモ色々研究ヲ致シタノデアリマス
ガ、大體政府ノ財政ノ立場等モ考へマスシ、

云フヤウナ希望決議ガ附イテ居ルヤウデア
リマス、併シ一體睨ミヲ利カゼル、相當數

マシテ、最初ソレガ爲ニ實ハ米價ガ可ナリ
變動致シタノデゴザイマス、是ハ其ノ都度
必要ニ應ジマシテ、軍ノ方デ市場カラ御取
リニナリマスト、必要以上ノ思惑ガ動イテ
米價ガ變動スルカラ、却テ軍ノ目的ニモ副
ハナイン、米價調節ノ意味合カラ申シマシ
テモ不適當デアラウト思ヒマシテ、關係者
ノ間デ相談致シマシテ、政府米ヲ供給スル
コトニシタ譯デゴザイマシテ、平時デアリ
マスレバ、軍用米ノ方ハ民間カラ直接御買
上ニナリマシテモ、思惑ヲ非常ニ刺戟スル
ト云フヤウナコトモゴザイマセヌカラ、先
づ政府ガ調節ノ方ヲ專門ニ致スト云フ建前
カラ致シマスト、ソチラハ民間カラ御買上
ヲ願ツテモ宜クハナイカ、併シ少クモ此ノ事
變等ニ際シマシテハ、サウ云フ間ニ利益ヲ
得ヤウト云フヤウナ考カラ、米價ヲ變動セ
シメルノハ不適當デアルカラ、臨時的ノ立
リマス、ソレカラ政府ガ米價ヲ調節致シマ
テ置イタラバ宜クハナイカト云フヤウナ御
ス爲ニ、必要ト認メル數量ノ米ガ無カッタ
場合ニ買入レルヤウナ途ヲ、平常デモ開イ
ト申上ゲマシタガ、米穀統制法ヲ制定致シ
話ノヤウニ伺ヒマシタ、是ハ先程モチヨツ

又米ハ豐年凶年ト云フモノガ色々ニ交錯シテ參リマスノデ、豊年ノ時ニハ比較的政
府ノ手持モ殖エルデアラウシ、ソレヲ凶年
ノ時ニ出シテ行ケバ宜カラウ、不足カアツ
タラ外國米デモ買ッタラ宜カラウト云フヤ
ウナ建前デアリマシタ、併シ今回ノヤウナ
事變ニナリマスト、色々ノ關係デサウ云フ
平素ノヤウニ自由ニハ行カヌノデアリマス
カラ、米價ヲ安定セシメル爲ニ、必要ナル
數量ハ政府ガ持ッテ居ラナケレバイケマイ
ト云フノデ、之ヲ事變ニ對スル立法ト致シ
タ譯デアリマス、併シ御話ノヤウニ、此ノ
中ニハ平常デモ置イタ方ガ適當デアラウト
思ハレルヤウナ所ガナクハナイト考ヘテ居
リマスカラ、是ハ十分研究致シマシテ、若
シモ必要ナ部分ニ付テハ、更ニ制度ヲ適當
ニ設ケルト云フコトガ必要カト私トシテハ
考ヘテ居リマス

云フヤウナ希望決議ガ附イテ居ルヤウニア
リマス、併シ一體睨ミヲ利カセルト云フコト
ハ、大體原則トシテハ凶作ノ時ニ必要デア
ル、豊作ノ時ニハ自然値ガ下ヅテ行クカラ、
上ルト云フコトヲ抑ヘル力ハ少シ抜イテモ
宜イ、自然ソコデ何時買フカト云フ時期ガ
相當問題ニナツテ來ルノヂヤナイカト考ヘ
ラレル、マア今年ノ米ガドノ位ノ收穫ニナ
リマスカ私存ジマセヌガ、新聞紙上デ聞ク
所ニ依レバ、稀ニ見ル豊作ノヤウニモ想像
サレル、サウ云フヤウナコトニナツテ來ル
ト、場合ニ依ルト政府ハ所謂統制法ノ發動
ニ依ツテ最低價格デ買上ゲナケレバナラヌ、
數百萬石買上ゲナケレバナラスト云フ場面
ガ發生シナイトモ限ラナイ、サウシマスト
トモ限ラナイ、或ハ端境期ニ六百萬石ハド
ウシテモ要ルノダ、ソレダケハ急イデ百五
十萬石ナリ二百萬石ナリ買ハナクチヤイカ
ヌガ、其ノ他ハ自然ノ情勢ニ從ツテ、非常ニ
豊作ナ時ハ最低價格ノ發動デ以テ、後ヲ詰
メテ行ケバ宜イノダト云フヤウナ考ヘ方モ
アルカモ知レマセヌガ、其ノ點ハ一體ドウ

○政府委員(荷見安君) 此ノ軍用米ニ付キ

○政府委員(荷見安君)　此ノ軍用米ニ付キ
マシテノ、政府米ヲ供給致シマスト云フヤ
ウナ考ヲ致シマシタノハ、大體平時デゴザ
イマスレバ軍ノ方ノ所要數量モ、事變當
時程ニハ増加致シマセヌノト、ソレカラ事

リマス、ソレカラ政府ガ米價ヲ調節致シマス爲ニ、必要ト認メル數量ノ米ガ無カツタ場合ニ買入レルヤウナ途ヲ、平常デモ開イテ置イタラバ宜クハナイカト云フヤウナ御話ノヤウニ伺ヒマンタ、是ヘ先程モチヨツト申上ゲマシタガ、米穀統制法ヲ制定致シ

○子爵織田信恒君 政府ガ一定ノ米穀ヲ持ツテ居ルト市場ニ睨ミガ利ク、ソレニハ現在ノ四百五十萬石位デハ不足ダ、大體六百萬石位ノモノヲ持ツテ居ルコトガ妥當ナシダ、衆議院ノ方ノ希望決議デハ、ソレヂヤマダ足リナイ、モット買ツタラ宜カラウト

十萬石ナリ二百萬石ナリ買ハナクチヤイ力
ヌガ、其ノ他ハ自然ノ情勢ニ従ツテ、非常ニ
豊作ナ時ハ最低價格ノ發動デ以テ、後ヲ詰
メテ行ケバ宜イノダト云フヤウナ考ヘ方モ
アルカモ知レマセヌガ、其ノ點ハ一體ドウ
云フヤウニ農林當局ハ御考ヘニナツテ居リ

マスカ、一應御説明願ヒタイ

○政府委員(荷見安君) 此ノ法案ヲ持ヘマ

ス時ニ、今ノヤウナコトモ色々考ヘテ見タノデアリマスガ、大體兎ニ角軍用ノ米ヲ供給シテ、市場ノ思惑ヲ防止スルト云フコト、

及び軍ノ利便ヲ増進スルト云フ立場カラ見マスト、ソレダケノ數量ハ是ハ是非持タナケレバイケマセヌガ、是ガ最低價格デアリマスト、向フカラ申込ンデ來ナケレバ此方カラ買ニ出ルト云フ譯ニハ參ラナイノデゴザイマシテ、其ノ用意ノ程度ノ米ハ此方カラ買上ゲル途ヲ開カナケレバイケナイト考

ヘタ譯デアリマス、ソレデドノ位ノ數量ニナリマスカ、ソレハ分リマセヌケレドモ、

是ハ今後陸軍海軍ノ方トモ能ク連絡ヲ取りマシテ、買入ヲシナケレバイケナイト思フノデゴザイマス、豐作デアリマスナラバ、少シバカリノ米ヲ買ヒマシテモ御話ノヤウニ或ハ最低價格ニ依ル申込ト云フヤウナモノガ出テ來ナイトハ限ラヌト思ヒマス、ソ

ハ昭和八年ノ豐作ノ時ニハ季節調節ノ爲ニ、政府ガ積極的ニ二百萬石バカリ買入レタノデアリマスガ、尙其ノ他ニ千萬石餘リノ最低價格ノ申込ガアッタノデアリマス、只今御話ノ通リニ或ハ此ノ規定ニ依リマスト、必

要ナ程度位ヲ買入レマシタノデハ、米價ガ

下ニ下ラヌトハ、非常ナ大豐作デアリマスルノデスカ

○政府委員(荷見安君) ソレハ只今ノ所有

唯是ハ相場ノ豫定デゴザイマシテ、或ハ諸物價ガ一體ニ高クナリマシタリ、將來ニ對スル思惑ガ増加致シマシタリ致シマスト、

ソレ程ニハナラヌデ持ッテ來ルカモ知レマセヌガ、チヨット將來ノコトニナリマスト

豫測ガ付キ兼ネル譯デゴザイマスガ、兎ニ角必要ナ部分ダケハ此ノ規定デ買入レテ置ケルト云フ途ヲ開クコトガ必要デアル、買ツタ後デ最低價格ニ落込ムト云フヤウナコトガアレバ、最低價格デモ買ヘマス、又自治

管理法等ノ規定モ整ツテ居マスカラ、或ハ貯藏ラ命ズルコトモ出來得ルダラウト思ヒマシテ、其ノ振合ハドウ云フ風ニスルカト云

ガコトヲ豫定致シテ居リマセヌ

○子爵織田信恒君 能ク分リマシタ、有難

ウゴザイマシタ、尙チヨット詰ラヌコトデスガ附加ヘテ……軍用米ニハ糲ハ買ハナイノデスカ

○政府委員(荷見安君) 只今應召家族ノ話ガアリ

マシタガ、私共モ丁度國ヲ出ル時分ニ、サ

ウ云フ風ノコトヲ聞イテコチラニ參ッタノデアリマスガ、是ハ矢張リ普通ノ買換ノ值段デ御拂ヒニナルノデ特ニ應召家族ノ爲ニ安クサレルト云フヤウナコトハナイノデアリマスカ

ノ數量ガ三百萬餘石アルカト思ヒマス、四十五十萬石ノ中カラ十一年產米百三十三萬石拔キマシテモ其ノ他ノ部分ハ買換等ヲ必要トスルモノデゴザイマシテ、其ノ中カラ割安ニナル米ヲ選ビマシテ、優先的ニ應召軍人ノ遺家族等ニ供給シヨウト思ッテ居リ

ダケハ拂下ゲニナルト云フ御見込デアルノデアリマスカ、要求ノ總額ニモ依リマスルケレドモ……

○小林嘉平治君 大體ソレデハ要求ノアル

ダケハ拂下ゲニナルト云フ御見込デアルノデアリマスカ、要求ノ總額ニモ依リマスルケレドモ……

○小林嘉平治君 只今ノ様子デゴザ

マスカラ、困難ヲ生ズルコトハナイモノト考ヘテ居リマス

○子爵嘉平治君 只今應召家族ノ話ガアリ

マシタガ、私共モ丁度國ヲ出ル時分ニ、サ

ウ云フ風ノコトヲ聞イテコチラニ參ッタノデアリマスガ、是ハ矢張リ普通ノ買換ノ值

段デ御拂ヒニナルノデ特ニ應召家族ノ爲ニ

ウゴザイマシタ、尙チヨット詰ラヌコトデスガ附加ヘテ……軍用米ニハ糲ハ買ハナイノデスカ

ス、ソレヲ選擇シテ振向ケル積リデアリマス、ソレカラ鐵道省ノ方ニ頼ミマシテ、先程申上ゲマシタヤウニ、運賃モ割引ガ、出来ルヤウニナリマシタカラ、餘程便宜ハ増スグラウト思ヒマス

○小林嘉平治君 大體ソレデハ要求ノアル

ダケハ拂下ゲニナルト云フ御見込デアルノデアリマスカ、要求ノ總額ニモ依リマスルケレドモ……

○政府委員(荷見安君) 只今ノ様子デゴザ

マスカラ、要求ニ應ジマシテモ、我々ノ方トシテハ差支ヲ起サヌ積リデアリマス

○委員長(侯爵德川義親君) 外ニ御質問ガ

ナケレバ臨時肥料配給統制法案ノ質問ニ移リタイト思ヒマス

○子爵米津政賢君 邇ツテ伺フノモ誠ニ恐縮デアリマスケレドモ、自給肥料ノコトニ付テチヨット一點確メテ置キタイコトガアルノデアリマスガ、宜シウゴザイマスカ

○委員長(侯爵德川義親君) ドウゾ……

○子爵米津政賢君 硫安ノ對策ハ硫安ノ價格ガ昂騰致シマスト、直チニ農業生產力ニ影響ガアルト云フ點デ目下最モ緊急ラ要ス

ル問題シテ提案セラレ、又提案サレマシタ理由ハ能ク諒承致シマシタガ、併シ其ノ

ドモ、賣リマスルノニハ、値段ハ安ク參ルノ半面ニ自給肥料ノ增産ト云フコトヲ此ノ際

〇政府委員（小濱八彌君）　只今御説ノ通り農家ノ肥料トシテ自給肥料ガ非常ニ大切ナ
部分ヲ占メテ居ルノデゴザイマシテ、政府トスル御措置ニ付テノ簡単ナ御答辯ヲ伺ッテ
置キタイト思ヒマス
ガ、斯ウ云フ時局ニ際シマシテハ、殊更自給肥料ヲ作ツテ行クト云フヤウナコトガ精
神的ニモ非常ナ好イ影響ヲ及スモノズヤナ
イカト思ヒマスカラ、自給肥料ト云フコトニ付テ何カ御措置ガアルカドウカ、場合ニ
依リマシテハ割合ニ早ク計畫サレテモ宜イコトカト思ヒマスカラ、自給肥料増産ニ對
策ニ續クヤウナコトニナリマスト、金肥ノミナラズ自給肥料ニ付テモ非常ナ變化ヲ生ズ
ルヤウナコトガアルノデヤナイカ、殊ニ日本ノ農家ガ金肥ヲ使ヒ過ギルコトハ、一ツ
ハ肥料ノ製造會社ノ非常ナ賣込ノ競争ガ激シイ爲ニ農家ガ悪いンデヤナイケレドモ、
強ヒテ金肥ヲ使ハサレルヤウナコトカラ、金肥ノ使用ガ多イノデヤナイカト思ヒマス
ガ、衆議院ニ於キマシテ特ニ此ノ法案ニ付テ、自給肥料ニ付テノ希望決議モ付ケラレ
テ居リマスガ、農村ノ勞力モ拂底スル、又家畜モ馬ノヤウナモノハ續々徵發サレルヤ
ウナコトニナリマシテ、此ノ時局ガ案外永ク續クヤウナコトニナリマスト、金肥ノミナラズ自給肥料ニ付テモ非常ナ變化ヲ生ズルヤウナコトガアルノデヤナイカ、殊ニ日本ノ農家ガ金肥ヲ使ヒ過ギルコトハ、一ツハ肥料ノ製造會社ノ非常ナ賣込ノ競争ガ激シイ爲ニ農家ガ悪いンデヤナイケレドモ、
強ヒテ金肥ヲ使ハサレルヤウナコトカラ、金肥ノ使用ガ多イノデヤナイカト思ヒマス
ガ、衆議院ニ於キマシテ特ニ此ノ法案ニ付テ、自給肥料ニ付テノ希望決議モ付ケラレ
テ居リマスガ、農村ノ勞力モ拂底スル、又家畜モ馬ノヤウナモノハ續々徵發サレルヤ
ウナコトニナリマシテ、此ノ時局ガ案外永

致シマシテモ自給肥料ノ獎勵ニ付キマシテ、前々カラ可ナリ力ヲ盡シテ參ッテ居リマス、殊ニ昭和六七年ノ農村不況ニ際會致シマシテ、農家ノ金肥ヲ成ルベク節約シテ自給肥料ニ依レルモノハ依ラシメタイト云フノデ、自給肥料ノ獎勵ヲ可ナリ力ヲ盡シテ致シテ参リマシタ、ソレ以後自給肥料ノ増産ハ毎年相當ノ額ニ上ツテ居リマス、堆肥ニ付テ考ヘテ見マスト、最近六七年以後ハ大體一箇年ニ五億萬貫乃至六億萬貫位ヅツ年々前年度ニ比較シテ増加シテ參ッテ居ルヤウナ狀況デゴザイマス、ソレデ今回ノ事變ガ發生致シマシテ、多數ノ馬ガ徵發サレル、サウスレバ厩肥ニ不足ヲ生ズルト云フコトヲ考ヘマシタノデ、馬ガドレ位徵發サレルカト云フコトハ、未ダ十分豫測ノ出來マセヌデシタ時ニ、早速是ハ早ク手配スル必要ガアルト考ヘマシテ、相當ニ厩肥ガ減少スルダラウ、減少スルモノヲ補フト云フ意味ヲ少シ擴張致シマシテ、此ノ際自給肥料ヲ増産スルト云フ計畫ヲ、一ツ少シ積極的ニ大キク計畫ヲヤッタ方ガ宜カラウト考ヘマシテ、帝國農會ニ其ノ計畫ヲ樹テサセマシテ、道府縣農會連絡ヲ致シマシテ自給肥料增產計畫ノ實行運動ニ既ニモウ著手致シマシタ、各府縣デソレド協議會等ヲ開

ウナ譯デ、デ今回ノ追加豫算ニ付キマシテモ、自給肥料獎勵ノ爲ニ要スル經費ヲ色々考ヘマシタガ、是ハ色々ノ關係デ思フヤウニ参リマセヌ、併シ帝國農會ヲシテ道府縣農會ト協力シテヤラセテ居リマス、是ハ相當ニ要シマスガ、其ノ要シマス金ガゴザイマセヌ、差當ツテハ金ガ無クテモ一ツヤツ下サイト云フヤウナコトデ運動ヲ起シテ居リマス、ソレニ要シマスル經費等モ多少要シマスノデ、次ノ年度ニ於キマシテハソレ等ノ經費モ計上シテ今起シテ居リマス運動ヲ效果アラシムルヤウニ、更ニ積極的ニ一段進メテ参リタイト云フヤウニ考ヘテ居リマス

スル點ニ付キマシテハ、十分協力シテヤルト云フコトニ外地トノ談合ガ附イテ居リマス
○内田重成君 本法ノ施行勅令又ハ命令ニ委任セラレル重要事項ノ豫定トシテ適用ヲ受ケル肥料ノ種類ハ、差當リ硫酸「アンモニア」ト云フコトニ御豫定ニナッテ居ルヤウデアリマス、現在内地ニ於ケル主要ナル販賣肥料ノ消費額ノ調ニ依レバ、此ノ硫酸「アンモニア」以外、現在重要肥料トシテ指定サレテ居ル石灰窒素、過磷酸石灰、此二者モ相當多額ニ消費サレテ居ル、其ノ重要肥料以外ノ肥料トシテモ、大豆油粕、鰐ノ搾粕、其ノ他鹹、菜種油粕ト云フ風ニ相當多量ナル肥料ガ消費サレテ居ルヤウデアリマス、又實際農村ノ實情ニ於キマシテモ、處ニモ依リマスルケレドモ、此ノ「アンモニア」以外ノ肥料ハ多量ニ消費サレテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ統制法ノ御趣旨カラ見テ、現在ノ支那事變ノ影響ヲ受クルノガ、肥料ノ需給圓滑及價格ノ調整ヲ圖ルト云フ目的ノ上カラ致シマスルナラバ、單リ硫酸「アンモニア」ニ限ラナイ、其ノ他ノ多量ニ使用サル、肥料ニ付テ、矢張リ同様ノ状態ノ下ニソレヲ統制シテ行クト云フコトガ重要デハナイカト考ヘラレルノデアリマス、

之ヲ殊ニ硫酸「アンモニア」ニ限リテ此ノ統制ヲスルト云フ御趣意ガ、私ニ未ダ十分ニ了解ガ出来ナイ、モウ一應其ノ點ヲ御話ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小濱八彌君) 是ハ現在ノ肥料事情ガドウ云フ風ニナッテ居ルカト云フコトヲ簡単ニ申上ゲマスルコトガ、御質問ノ御趣旨ニ御答ヲ致シマスル上ニ於テ便利カト思ヒマス、暫クソレヲ申上ゲルコトヲ御許シテ願ヒタイト思ヒマス、大體日本デ使ツテ居リマスル、内地デ使ツテ居リマスル金肥ガ、大體二億七八千萬圓位ニナッテ居ル、其ノ中デ窒素質肥料ガ七十五、六「パー」セント位ヲ占メテ居リマス、其ノ窒素質肥料ノ中デ、硫酸「アンモニア」ト云フモノハ一番重要ナル地位ヲ占メテ居リマシテ、硫酸「アンモニア」ノ價格ノ高低ト云フモノガ、窒素質肥料ノ價格ヲ大體「リード」致シマス、窒素質肥料ノ價格ガ他ノモノヲ大體「リード」スル、煎ジ詰メテ申シマスルト、硫酸「アンモニア」ノ價格ノ高低ト云フモノハ、大體他ノ肥料ノ價格ノ高低ト云フモノハ、大體他ノヤウナ關係ニ置カレテ居ルノデアリマス、而シテ大體肥料ノ狀態ヘドウ云フ風ニナッテ居ルカト申シマスルト、硫酸「アンモニア」ニ付キマシテハ、本肥料年度ニ於テ大體二

十萬「トン」位ノ外安ノ輸入ヲ仰ガナケレバナルスト云フヤウナ狀態ニナッテ居リマスガ、過磷酸石灰ニ付キマシテハ、此ノ原料デアル磷酸石ハ大部分ヲ外國ニ輸入ヲ仰イデ居リマスガ、本年度ノ狀態トシテハ、差當ツテハ原料ノ輸入ニ不自由ヲサウ告ゲナイデモ宜イト云フ狀態ニ今ノ所ハゴザイマス、ソレカラ石灰窒素ニ付キマシテハ、大體供給ガ豊富デゴザイマス、先づ過剩ノヤウナ狀態デゴザイマス、又加里肥料ニ付キマシテモ外國カラ輸入シテ居リマスガ、是モ今ノ所ハ不自由ナク本肥料年度ニ於テハ買ヘルノデハナイカト云フ見込ガ付イテ居リマス、差當ツテ問題トナリマスルノハ硫酸「アンモニア」ガ不足シテ居リマス、ソレヲ外國カラ入レナクチヤナラスト云フ狀態ニアリマスノデ、硫酸「アンモニア」ニ付テ差當ツテ臨機應急ノ處置ト致シマシテ外安ヲ入レルコトヲ考ヘルコトハ勿論デアリマスガ、ソレト同時ニ價格ヲシテ公定價格ト市場ノ價格ノ開キヲ、成ルベク多クナイヤウニシナイト、ソレガ開キマスルト、外ノ肥料ガソレニ追隨シテ高低スルト云フ關係ニ置カニテ第一條ニ考ヘテ居ルヤウナ措置ヲ致

等ニ付キマシテモ、原礦石ノ輸入ガ十分デタル燐礦石ハ大部分ヲ外國ニ輸入ヲ仰イテ參リマスト、或ハ硫酸「アンモニア」ニ付テ居リマス此ノ制度ヲ、過磷酸石灰等ニ付テモ適用シナケレバナラスト云フヤウニ付テヤリ、事態ノ推移如何ニ依ツテハ、外ノ肥料ニモ必要ガ起レバ、斯ウ云フヤウナ制度ヲ行ツテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○小林嘉平治君 先刻自給肥料ノコトニ付テ、既ニ色々ト政府當局ニ於テハ準備ヲ進メラレテ居ルコトヲ聽キマシテ安心ヲ致シマシタ、次ニ衆議院モ現ニ希望決議ヲ附ケテ居リマスルガ、公定價格ト實際ノ賣買價格トノ差ガ相當ニ大キイト云フコトデアリテ居リマスルガ、公定價格ト實際ノ賣買價格トノ差ガ相當ニ大キイト云フコトデアリマス、統制法ノ出來タ時分ニ、我々期待シテ居ル所ト、大變隔リガアツタ譯デアリマス、統制法ノ出來タ時分ニ、我々期待シテ居ル所ト、大變隔リガアツタ譯デアリマス、殊ニ相場ガ安定ヲ缺キマシテ、動搖ガ甚シイノデ、現ニ全購聯ナドデモ非常ナ迷惑デヤナイカト考ヘマス、價格ヲ公定致シルト云フ氣持ガ十分デナカッタ點ガアルノデヤナイカト考ヘマス、價格ヲ公定致シル時ニ、公定サレル前ニ先賣ヲヤルトカ何トカ云フ風ナ色々ナ操作ガ行ハレルコトニ依ツテ、色々ナ「トラブル」ガ起ツテ居ツタヤニ思ヒマスガ、今回ノ事變ニ際シマシテ、ウニ思ヒマスガ、今回ノ事變ニ際シマシテ、スコトガ必要デハナイカト考ヘマシタノデ、

變ヘテ居ラレルヤウデアリマシテ、政府

ノ肥料政策ニ對シマシテハ、當業者モ亦之ニ協力シテヤラナクチヤナラヌノダ、此ノ

事變ニ際シテ農村デ非常ニ肥料ノ問題ニ付テ、不安ヲ感ジテ居ル際ニ、肥料ヲ製造

シテ居ル當業者モ亦政府ノ方針ニ協力シナクチヤナラヌノダト云風ナ考ヲ、餘程濃

ク御有チニナリツ、アルヤウニ見受ケマスノデ、只今小林サンノ御述ベニナリマシタヤウナ效果ガ實現サレルノデハナイダラウカト思ツテ、實ハ當局トシテハ期待ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス

○小林嘉平治君 次ニ御伺ヒシタイコトハ矢張リ衆議院ノ希望決議ハ、此ノ增産ノ措置ヲ取ツテ貰ヒタイト云フコトデアリマス、既ニ此ノ公定價格ヲ御定メニナル時ニ、其ノ氣持ヲ矢張リ盛リ込ンデ公定價格ヲ御定メ下サレタコト私共考ヘルノデアリマス、頂戴シタ表ヲ見マスト云フト、配給料全體ニ付テアリマスガ、幾フカ種エテ居ルヤウデアリマスガ、將來ニ於テ殊ニ此ノ軍需品トシテノ必要モアリマスヤウナ關係カラ、愈々此ノ増產ト云フコトハ實現サレルノデハナイカ知ラント云フ希望ヲ有ツテ居リマス、此ノ點ハ特ニ政府ニ於テ措置ヲ御取リニナツタコトガ現ニアルノデア

リマスカ、ドンナコトデアリマスカ

○政府委員(小濱八彌君) 當業者ハソレ

ゾレ増産計畫ヲ持ツテ居リマシテ、既ニ增

産ニ著手致シテ居リマスル部分モゴザイマ

ス、ソレデ硫安ノ國內ニ於ケル生産ハ、毎

年非常ニ増加シテ居リマス、例ヘバ昭和八

肥料年度ニ於テハ七十八萬「トン」、昭和十

一肥料年度ニ於テハ約百三十三萬「トン」位

ニナツテ居リマス、本肥料年度ニ於キマシテ

モ大體二十萬「トン」位ノ增産ガ行ハレルノ

デハナイカト考ヘテ居リマスルガ、一方消

費ガ毎年ソレ以上ニ増加致シテ參リマスレ

ノデ、需給推算ノ關係カラ、毎年硫安ガ不足スルト云フ風ナ狀態ニナツテ參ツテ居リマ

ス、當業者ノ方デモソレゞ計畫ヲ有ツテ

居リマシテ、其ノ計畫ヲ手控ヘルト云フ狀態ニハナイヤウデアリマス、併シ當業者ノ

ス、當業者ノ方デモソレゞ計畫ヲ有ツテ

居リマシテ、其ノ計畫ヲ遂行シテ參リ

マシテモ、尙且相當ノ不足ヲ生ズル、一方

施肥ハ無論斯ウ云フヤウナ事變ノ際ニ考慮

テ居ルヤウニ思フノデアリマス、斯ウ云フ

施設ハ無論斯ウ云フヤウナ事變ノ際ニ考

ト云フ機運ガ圓滑ニ行クンダラウト思ヒマスガ、是ハ長イ時ノ制度トシテ見ル時ニハ、所謂公定價格ニ引付ケテ行ク、此ノ根本問題ノ公定價格ト云フモノニ將來矢張リ問題御定メニナルノニ、統制委員會等ノ議ヲ經テ御定メニナツテ居ルコトハ承知シテ居リマスルガ、併シ其ノ基礎トナル數字ト云フモノハ、マア其ノ時ノ、當局ガ、四圍ノ經濟事情等ヲ參酌シテ御定メニナツテ、或意味ニ置キタイト云フノデ、當業者ノ計畫シテ居リマスル以上ニ増産ヲ一ツ進メテ行カソクチヤナラヌト云フコトニ付キマシテ、ソレノ計畫ニ付テ色々ナコトヲ考究致シテ居ルヤウナ譯デアリマス

○子爵織田信恒君 一ツ伺ヒタイト思ヒマス、此ノ法案ガ結局ハ所謂公定價格ニ硫安ノ價格ヲ引付ケテ、先づ公正ナル價格デ消費者ニソイツヲ供給スルト云ノガ目的ニナッテ居ルヤウニ思フノデアリマス、斯ウ云フテ居リマスル其ノ計畫ヲ遂行シテ參リ

デ、從來其處ニ所謂公定價格ト市場價格ノ開キガ起ツタリ、色々シテ、一方廉ク肥料ハモサセナケレバナラヌト云フ、ナカノムツカシイ問題ガ其處ニチヨットシタ矛盾シタ消費者ニヤラナクチヤナラヌガ、一方又増産モサセナケレバナラヌト云フ、ナカノムツカシイ問題ガ引掛ルノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ問題ガ引掛ルノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ機關ガ出來テ、將來是ガ平時ノ機關トナルト云フト、結局公定價格ト云フコトガ根本ノ問題トシテ議論サレテ來ル時ガ近イ將來ニ起ルノデハナイカト云フコトヲ想像スルノデアリマス、米穀ニ付テハ法律ニ依ツテ所謂一種ノ率勢米價ノ如キモノガアツテ、其處ニ皆ガ承認シテ、ソコデ安協シテ行クト云フ途ヲ法律上取ツテ居リマ

スケレドモ、此ノ肥料ノ公定價格ニ付テハ
今日ノ處其處迄行シテ居ラヌ、此ノ問題ハ矢
張リ社會的ニ見マシテモ、徒ラニ一種ノ相
剋ヲ惹キ起スコトモ面白クナイシ、其ノ時
ノ爲政者ノ氣持デ動クコトモ面白クナイシ、
相當矢張リ公正ナル公定價格ガ出來テ來ル
ト云フ爲ニハ、將來ハ矢張リ法律化サレル
ト云フコトガ妥當ナノデハアルマイカト云
フ考ヘラ、素人考デアリマスガ、日頃私ハ
心配モシ、サウ云フヤウヤウナ考ヲ抱イテ
居ルノデアリマスガ、是ハナカ～米以上
或ハムツカシイ、一種ノ方程式ヲ作ルコト
ハ、對外ノ硫安ノ價格等モ考慮シタリナン
カシマスト、ナカ～技術的ニムツカシイ
コトカヘ知リマセヌガ、併シ性質トシテハ
將來矢張リ公定價格ハ法律ニ依ッテ、或一ツ
ノ方程式ヲ作ッテ行クト云フ所ニ行クコト
ガ、此ノ法案ガ廳テ平時化サレタ時ニ起ツテ
來ル大キナ問題デハアルマイカト云フヤウ
ナ氣ガ致シテ居ルノデアリマス、サウ云フ
點ニ付テ農林當局ニ於テハドウ云フヤウナ
御考ヲ持ツテイラッシヤイマスカ、伺ヒタイ
ト思ヒマス

間ノ業績ヲ基礎ト致シマシテ、ソレノ生産費ヲ亘細ニ調べマシテ、疑ハシイ點ニ付テハ、或ハ工場ニ臨ンデ調ベルコトモゴザイマス、是ハ會社ニ依リマシテ事業年度ガ色區々ニナツテ居リマスカラ、公定價格ヲ定期マス時分ニ、接著シタル時期ニ於テ事業年度ヲ終リマシタ各會社ノ過去ノ生産費ヲ調べマシテ、ソレニ依ツテ過去ニ於テハ大體ドウ云フヤウナ生産費ヲ要シテ居ツタカ、次ニ來ルベキ肥料年度ニ於テハ物價其ノ他ノ情況カラ云ツテ生産費ハドウ云フ風ニ變ルダラウカト云フコトヲ色々調べマシテ、サウ云フモノニ依ツテ大體ノ生産費ト云フモノハドウ云フ風ニナルダラウカ、ソレニ物價其ノ他ノ經濟事情ヲ參酌シマシテ、ソレカラ設備ヲ擴張致シマスルニ付テ要スル固定設備ノ增加ノ部分等モ見込ミマシテ、大體此ノ程度ノ價格デアルナラバ、製造業者ガ先づ妥當ナル利潤ヲ得ルコトニナルダラウ、消費者ノ方モ亦此ノ程度ノモノナラバ忍バナクチヤナルマイト云フ所ヲ見マシテ、大體定メルコトニナルノデアリマス、ソレヲ定メマスルノハ、肥料業組合ニ於テ定メマシタモノヲ政府ガ持ツテ居リマスル別ノ見方カラ致シテ、ソレノ内容ヲ審査致シマシテ、是ナラバ宜カラウト云フ場合ニ承認致

シマス、是デヤドウモヲカシイト思ヘバ、
變更ヲ命ズルコトモゴザイマス、サウシ通
肥料業統制委員會ニ諮詢致シマシテ極マル
ト云フ風ナコトニナツテ居リマスガ、御説ノ
通リニ、私ハ生産費ノドウ云フ項目ニ付テ
調ベテ行クカト云フ風ナコトニ付キマシ
テ、或ハ之ヲ法制化スル必要ガアルカモ知
レマセヌガ、只今ノ所ハ農林商工兩省ノ間
デ斯ウ云フ費目ニ付テ調ベヨウト云フコト
ヲ能ク打合セテゴザイマシテ、調ベマス費
目ニ付テハ大體話ガ付イテ進ンデ居ルト云
フヤウナ情況デゴザイマス

ス、御参考ニ差上ゲマシタ此ノ生産費ノ内
譯デゴザイマスガ、是ハ只今御話ノゴザイ
マシタヤウニ平均ノ生産費デゴザイマス、
尙設備其ノ他ニ付テ舊イノト新シイノトア
リハシナカト云フ御話デゴザイマスガ、
是ハ御承知ノヤウニ、疏安ノ製造設備ニ
付キマシテハ色々ナ法式ガゴザイマスルノ
デ、御話ノヤウナ點モ實際ハゴザイマス
ルガ、只斯ウ云フ生産費ヲ考ヘマスル際ニ
ハ、特別ナ設備、舊イ設備デアリマストカ、
其ノ他ソレヲ考慮スルコトガ適當デナイカ
ト認メラレルヤウナモノニ付キマシテハ、之
ヲ除外致シマシテ、其ノ他ノモノニ付テ之
ヲ考慮致シマシテ、ソレヲ平均スル、斯ウ
云フコトニナツテ居ル次第デゴザイマス
ガ……

止メテ……

〔速記中止〕

○委員長(侯爵徳川義親君) 筆記ヲ始メ
テ……ソレデハ是カラ討論ニ移リマス、最

初ニ米穀ノ應急措置ニ關スル法律案、御意

見ハゴザイマセヌカ

○伯爵黒木三次君 今討論ト云フ御話モゴ
ザイマシタケレドモ、別ニ御意見モナイヤ
ウデゴザイマスルカラ、兩案共ニ討論ヲ省略
シテ、直チニ採決ニ入ツテ戴キタイト思ヒ
マス、サウ云フ動議ヲ提出致シマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵徳川義親君) ソレデハ兩案

ニ對シテ之ヲ政府ノ提案通リ認メテ宜シウ
ゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵徳川義親君) 御異議ナイト
認メマス、ソレデハ是デ委員會ヲ終リマス

午前十一時五十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長	侯爵徳川 義親君
副委員長	子爵織田 信恒君
委員	
侯爵久我	通顯君
伯爵黒木	三次君
子爵片桐	
貞央君	

子爵米津 政賢君

松村真一郎君

内田 重成君

柴田善三郎君

男爵三須 精一君

男爵橋元 正輝君

男爵岩村 一木君

有賀 光豊君

松本 真平君

小林嘉平治君

農林大臣 伯爵有馬 賴寧君

國務大臣

農林省農務局長 小濱 八彌君

農林省米穀局長 荷見 安君

商工省統制局長 黒田 鴻五君